

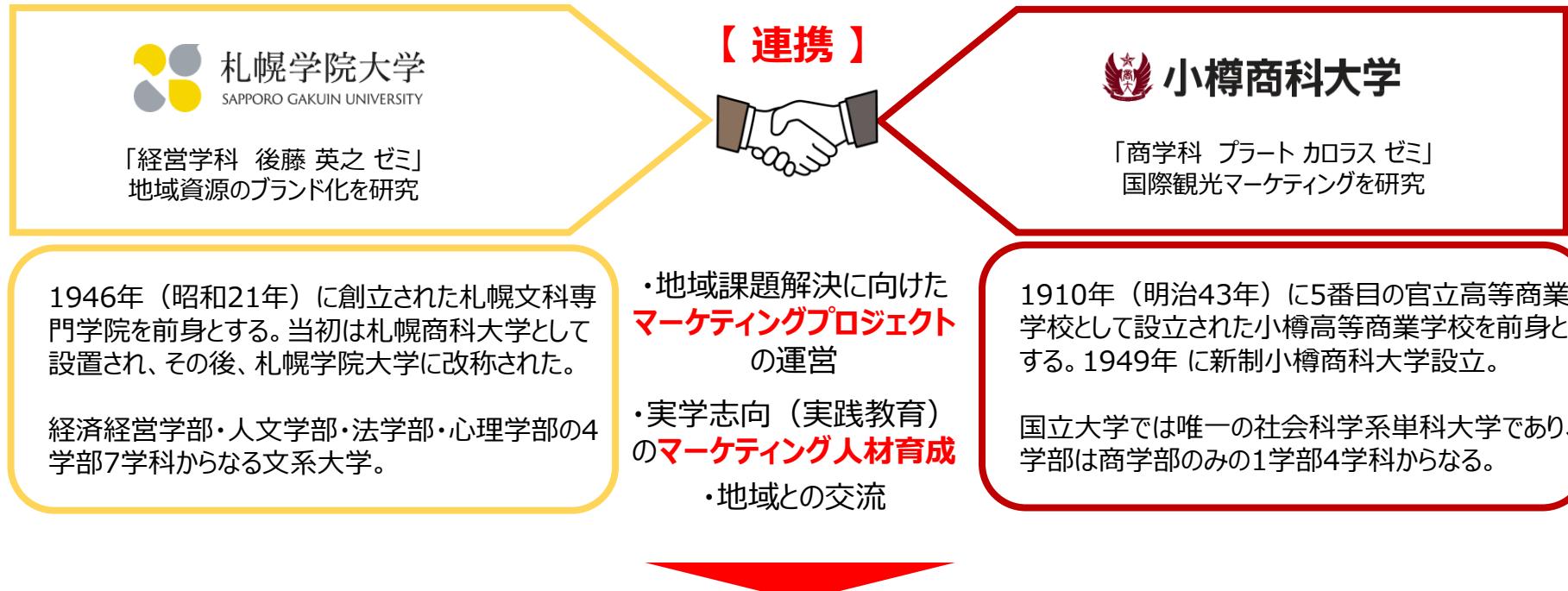
泊村地域産品ブランド化プロジェクトのご説明

2023.7.18

経営学科 後藤英之ゼミナール

One life, Many answers

商学を源流とする国立大学×私立大学の連携による地域活性化プロジェクト



両者が力を合わせ、マーケティングにより
地域課題解決に寄与

「泊村地域產品ブランド化プロジェクト」組織体制

【事務局】

「泊村役場 企画振興課」

- ・構成員との各種調整
- ・プロジェクトに関する統括対応

「地域レジリエンス株式会社」

- ・プロジェクト運営に関する事務対応
(イベントなどの催事事務など)

【オブザーバー】



【構成員】

「古宇郡漁業協同組合
ホタテ部会」

- ・ホタテの提供
- ・イベント開催時のサポート

「札幌学院大学
後藤英之ゼミナール」

- ・ブランド戦略検討
- ・イベントの企画
- ・学生の派遣

「小樽商科大学 プラート
カロラスゼミナール」

- ・ブランド戦略検討
- ・イベントの企画
- ・学生の派遣

- 原子力発電所が立地する泊村で養殖しているホタテ（ブランド名：カブトホタテ）の知名度と付加価値の向上を目的に、若い感性を持つ大学生目線での販売戦略策定やブランド化を進め、地域の稼ぐ力の増大による地域活性化を目指す。
- 泊村の魅力を再整理するとともに、大学生目線での泊の魅力の対外的な発信方法（ホームページやSNS）を検討。

取組 1

- ・泊村の魅力を知るためのフィールドワーク開催

取組 2

- ・販売、ブランド化戦略の検討

取組 3

- ・泊村産ホタテ（「カブトホタテ」）の試食会・販売会開催

取組 4

- ・泊村観光ルート造成とプロモーション支援



泊村フィールドワーク（7/22-23）

開催日程	2023年7月22日(土)～23日(日) ※1泊2日
開催場所	泊村内各施設
参加者	<ul style="list-style-type: none">・大学生（小樽商科大学、札幌学院大学） ※30名程度・各大学教員・泊村役場職員、古宇郡漁協ホタテ部会メンバー など
実施内容	<ul style="list-style-type: none">■ 1日目<ul style="list-style-type: none">・泊村内のフィールドワーク (漁業や観光関連施設などの見学、視察)・地域住民などの意見交換会・宿泊（泊村内宿泊施設）■ 2日目<ul style="list-style-type: none">・グループワーク、まとめ



試食会＆販売会（8/19-20）

日程：2023年8月19日(土)～8月20日(日) 2日間

会場：コープさっぽろ Socia（ソシア）店（札幌市南区川沿5条2丁目3-10）

内容：カブトホタテ（活）の試食・販売、アンケート調査、ふるさと納税PR



ブランド戦略の検討＆報告会

検討会

開催期間	令和5年10月～令和6年1月
開催場所	小樽商科大学及び札幌学院大学
参加者	・小樽商科大学、札幌学院大学の各ゼミ生 ・各大学教員
実施内容	■令和5年10月～11月 販売会でのアンケート集計結果も踏まえたホタテの販売戦略 、観光ルート検討など ■令和5年11月～令和6年1月 提案内容のまとめ、報告書の作成など



※実施イメージ：検討会

報告会

開催期間	令和6年1月～2月（1回開催／1日間）
開催場所	泊村（泊村役場を想定）
参加者	・小樽商科大学、札幌学院大学の各ゼミ生 ・各大学教員 ・泊村役場職員、古宇郡漁協ホタテ部会メンバーなど
実施内容	・各ゼミ（グループ）による検討内容や提案内容の報告 ・地域参加者の質疑応答 ・講評及び議論（大学教員ファシリテーション）



※実施イメージ：報告会

お問い合わせ先

札幌学院大学 経済経営学部経営学科

准教授 後藤英之（ごとうひでゆき）

〒004-8666 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1

札幌学院大学 新札幌キャンパス

【TEL】 011-386-8111（代表） 090-2870-0917

【E-mail】 goto@sgu.ac.jp

One life,
Many answers



札幌学院大学
SAPPORO GAKUIN UNIVERSITY